

2022年8月3日

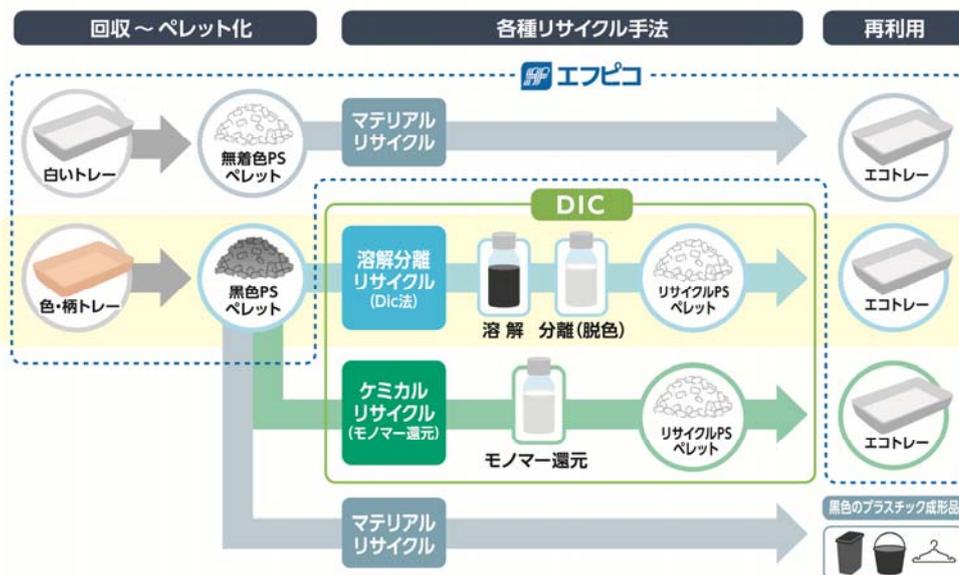
D I C株式会社

株式会社エピコ

## D I Cとエピコ、プラスチック製食品トレーの完全循環型リサイクルに向け 世界初の新たな溶解分離リサイクル技術を用いた協業を開始

－食品トレーの完全循環型リサイクルに向け色柄付き発泡トレーの循環型リサイクルに着手－

D I C株式会社（本社:東京都中央区、社長執行役員:猪野薫、以下「D I C」）と株式会社エピコ（本社:広島県福山市、代表取締役会長:佐藤守正、以下「エピコ」）は、プラスチック製食品トレー（以下「食品トレー」）の完全循環型リサイクルに向け、食品トレーの原料であるポリスチレン（PS）について、世界初の溶解分離リサイクル技術を用いた協業を開始しました。2023年の社会実装を目指します。



プラスチック製食品トレーの完全循環型リサイクルに向けた各種リサイクル手法

2020年11月に、D I Cとエピコは、[ポリスチレンの完全循環型リサイクルの取り組みの開始](#)を発表し、両社が保有する技術および回収・リサイクル体制を最大限に活用する新たなモデル構想を打ち出しました。同取り組みでは、ケミカルリサイクル技術を用いてポリスチレンの原料であるスチレンモノマーに還元する完全循環型リサイクルの実現を目指しています。

エピコグループは、「トレーto トレー」のリサイクルを掲げ、スーパーマーケットなどに設置された約1万の回収拠点から、使用済み食品トレーなどを回収し再利用しています。食品トレーは、用途に応じて白色と色柄付きの発泡トレーがあります。一般家庭から排出される使用済みの白色発泡トレーは、再び食品トレーにリサイクルされています。一方で、色柄付き発泡トレーは、リサイクルした際に再生ペレットが黒色になってしまうため、食品トレーへ再利用する際の用途が限られるという課題があり、ハンガーなど別の日用雑貨品に再生利用されています。

この課題解決に向け、D I Cは色柄付き発泡トレーの新たな溶解分離リサイクル技術（Dic法:Deinking chemical process）を開発しました。同技術は、D I Cが印刷インキ事業で培った技術や樹脂設計の知見を活用し、黒色の再生ペレットから着色成分を除去し、ポリスチレン生産プラントに投入する方法です。これにより、色柄付き発泡トレーについても従来の白色のエコトレーと同様に「トレーto トレー」のリサイクルが可能になります。

現在 Dic 法に関する工業的な検証を D I C 四日市工場を進めており、2023 年には色柄付き発泡トレーなどの市場回収品のリサイクル（PCR:Post Consumer Recycling）を開始し、並行して進めているケミカルリサイクルとのハイブリッド化を目指します。

D I C グループは、長期経営計画「DIC Vision 2030」において、持続可能な社会実現のための重要施策として、サーキュラーエコノミーへの対応をサステナビリティ戦略として掲げています。今後、当社の注力市場である食品パッケージ用途において、顧客やサプライヤーと協同しサプライチェーン全体で循環型社会の実現を目指します。

エフピコグループは、製造業としての基本 3 本柱である「もっとも高品質で環境に配慮した製品を」「どこよりも競争力のある価格で」「必要ときに確実にお届けする」を実践し、調達・開発・製造・物流・リサイクルのバリューチェーンを通じた環境負荷低減の取り組みを進めており、循環型でサステナブルな社会の実現を目指します。

以上

## 【ご参考】

### ■ エフピコ方式リサイクルについて

[https://www.fpc.jp/esg/environmenteffort/fpc\\_recycle.html](https://www.fpc.jp/esg/environmenteffort/fpc_recycle.html)

## 【お問い合わせ先】

### ■ D I C 株式会社

（報道関係者からのお問い合わせ） コーポレートコミュニケーション部 03-6733-3033 [dic-press@ma.dic.co.jp](mailto:dic-press@ma.dic.co.jp)

（お客様からのお問い合わせ） ポリスチレン営業グループ 03-6733-6216

■ 株式会社エフピコ IR・広報課 03-5325-7756 [ir\\_7947@fpc-net.co.jp](mailto:ir_7947@fpc-net.co.jp)

## － D I C 株式会社について

DIC は日本で有数のファインケミカルメーカーのひとつであり、DIC グループの中核企業です。DIC グループは、世界全体で Sun Chemical Corporation を含む 190 以上の子会社によって構成され、60 を超える国と地域で事業を展開しています。グループ全体として、人々の生活に欠かせない包装材料、テレビや PC 等のディスプレイに代表される表示材料、スマートフォンなどのデジタル機器や自動車に使用される高機能材料を提供するグローバルリーディングカンパニーと認知されています。これらの製品を通じて、社会に安全・安心、彩り、快適を提供しています。DIC グループは持続可能な社会を実現するため、社会変革に対応した製品や社会課題の解決に貢献する製品の開発にグループ一丸で取り組んでいます。連結売上高 8,000 億円を超え、世界全体で 22,000 名以上の従業員を有するなか、グローバルで様々なお客様に寄り添っていきます。DIC の詳しい情報は、<https://www.dic-global.com/> をご覧下さい。

## － 株式会社エフピコについて <https://www.fpc.jp/>

エフピコは、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器の国内最大手メーカーです。

創業以来、お客様のニーズに応える製品開発とサービスの提供を実践しております。

エフピコ方式のリサイクル「トレー to トレー」「ボトル to トレー」による廃棄物削減及び CO2 排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しております。

社 名： 株式会社エフピコ（FP Corporation）

代 表 者： 代表取締役会長 佐藤 守正 /代表取締役社長 安田 和之

所 在 地： 〒721-8607 広島県福山市曙町 1-13-15

# News Release



設 立：1962年7月